

爽やかな春の風が心地よい毎日です。入学・進級おめでとうございます。
充実した高校生活の1ページに、ぜひ図書館の利用をおすすめします。
横浜商業高校の図書館では約 27,000 冊の本がみなさんを待っています！



司書

📖 図書館利用案内 📖 (昨年度より一部変更となっています)

- 開館時間 朝8:30から午後4:45まで
- 休館日 学校休業日(長期休業中の開館日は別途お知らせします)
- 貸出冊数 5冊まで
- 貸出期間 3週間
- 貸出方法 カウンターに借りたい本を持ってきてクラスと名前をお伝えください。
司書が不在のときには、カウンターの「貸出票」に記入して貸出票入れに入れてください。
- 予約 読みたい本が貸し出し中の場合は「予約」ができます。
- リクエスト 読みたい本の所蔵がない場合は「リクエスト」ができます。
- 貸し出しできない資料 参考図書、辞典、事典、新聞、雑誌の最新刊

📖 本の分類について 📖

本は書かれた内容によって分類され、日本十進分類法に基づいて書棚に並んでいます。
本の背ラベルの番号が、その本で扱っている内容を示しています。

- 000 総記 (情報科学、読書、百科事典、ジャーナリズム、叢書、雑学)
- 100 哲学 (哲学、心理学、倫理学、宗教)
- 200 歴史 (歴史、伝記、地理)
- 300 社会科学 (政治、法律、経済、統計、社会、教育、風俗習慣、国防)
- 400 自然科学 (数学、理学、医学)
- 500 技術 (工学、工業、家政学)
- 600 産業 (農業、園芸、獣医学、林業、水産業、商業、交通、テレビ)
- 700 芸術 (美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽)
- 800 言語 (日本語、中国語、英語、その他の言語、言語の辞典)
- 900 文学 (文学史、詩歌、小説、エッセイ、日記、ルポルタージュ)



新聞を読もう！

図書館には「神奈川新聞」「毎日新聞」「日本経済新聞」「日経MJ」が届きます。

「日経MJ」は月・水・金曜日発行の、消費と流通、マーケティング情報に特化した、ちょっと面白い新聞です。たとえば4月21日(水)号では「横須賀をアートで再生しようというアーティスト村の話題」「YouTubeで人気のタロット占いの面白さ」「フェリス女学院生が元町のお店とコラボして開発したコスメ」「eスポ特化型ホテルが続々と誕生」など、Y校生に興味がありそうな記事が盛り沢山に掲載されています。インターネットで気軽に新聞が読める時代ですが、紙の新聞を開いて新たな知見を広げませんか。

★部活動の本を集めてみました★

図書館に入ってすぐ正面の棚に、「部活動が楽しい！」というコーナーを作りました。
横浜商業高校の部活動をより楽しめるような、そんな一冊を見つけてみませんか。

スポーツをするみんなに

『科学的に正しい筋トレ 最強の教科書』庵野拓将

人生において筋トレが必要な理由が具体的かつ理論的に、そして科学的にわかりやすく説明されています。

『ひとりで巻ける テーピング・マスターBOOK』鹿倉二郎

DVD 付きです。テーピングの基礎知識を身に着けて、安心して活動しよう。

『強い子をつくる「勝ち飯」レシピ オリンピック日本代表の食事プログラム』JOC・味の素 KK ビクトリープロジェクト

アスリートには、やっぱりご飯も大事！しかも美味しそうな上にお弁当レシピまで満載です。

『勝てるメンタル 青学駅伝選手たちが実践！』原晋、根来秀行

スポーツだけでなく、日常生活でも役に立ちそうな言葉がたくさん見つけられると思います。

『プロスポーツビジネス 私たちの成功事例』東邦出版編

スポーツの持つ「価値」を、多角的に見つけてみませんか。

硬式野球部

『高校野球脳を鍛える 実践プレー問題集』田尻賢誉

『トクサンTVが教える 超ピッチング講座』アニキ

『野球の戦い方 マルチアングル戦術図解 正しいセオリーを理解して「投手対打者」を制する』高見泰範

『超強豪校 甲子園での傾向と対策』田尻賢誉

『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』岩崎夏海

『高校野球って何だろう』渡辺元智

バスケットボール部

『高校バスケは頭脳が9割 バスケIQが高まる強化書』三上太

『バスケットボールワンランクアップドリル 身になる練習法』金子寛治

『バスケの神様 揉めない部活のはじめ方』木崎菜菜恵

『スラムダンク勝利学』辻秀一

ソフトテニス部

『基本が身につくソフトテニス練習メニュー200』神崎公宏

『ぐんぐんうまくなる ソフトテニス』熊田章甫

硬式テニス部

『ぐんぐんうまくなる 硬式テニス』内山勝

『いちばん新しいテニス上達メソッド』緑ヶ丘テニスガーデン監修

『勝てる！理系なテニス』田中信弥、松尾衛

バドミントン部

『バドミントン上達システム 身になる練習法』高瀬秀雄

『基本が身につくバドミントン練習メニュー200』舛田圭太

『バドミントン ダブルスバイブル』喜多努

バレーボール部

『部活で差がつく！勝つバレーボール上達のポイント60』小川良樹

『2, 43 清陰高校男子バレー部』壁井ユカコ

『スラムダンク勝利学』

は、普段本を読まない人にもおすすめします。

集中力を高めたい、大事な場面で実力が発揮できない、なんて人に！

陸上競技部

『完走チャレンジ！自己ベスト更新！マラソンの教科書』川越学

『一瞬の風になれ』佐藤多佳子

『風が強く吹いている』三浦しをん

サッカー部

『オランダに学ぶ サッカー戦術 練習メニュー120』林雅人

卓球部

『卓球サーブ完全バイブル』新井卓将

剣道部

『武士道シックスティーン』菅田哲也

弓道部

『ツルネ 風舞高校弓道部』綾野ことこ

『弓道 基本と上達法』福呂淳

水泳部

『スイミング解剖学』イアン・マクロード

ボート部

『レガッタ！』濱野京子

ダンス部

『部活でスキルアップ！ダンス上達バイブル』ストリートダンス協会

『ダンス部ノート』石原久佳

バントフライング部

『チア☆ダン「女子高生がチアダンスで全米制覇しちゃったホントの話」の真実』円山夢久

写真部

『ココロ・ファインダ』相沢沙呼

吹奏楽部

『吹部！』赤澤竜也

『響け！ユーフォニアム』武田綾乃

『この川のむこうに君がいる』濱野京子

漫画研究部

『名作マンガの間取り』影山明仁

軽音楽部

『作曲少女 平凡な私が14日間で曲を作れるようになった話』仰木日向

書道部

『線は僕を描く』砥上裕将

茶道部

『日日是好日』森下典子

『すぐわかる茶の湯の美術』矢部良明

料理部

『オルタネート』加藤シゲアキ

中国語研究同好会

『ペラペラ中国語』船田秀佳

『中国語会話が面白いほどできる本』秦 燕



『レガッタ！』は、とある高校のボート部のお話です。

ボート部の練習方法やボートのしくみなどを小説で知ることができました。

ボート部のお友達を理解したい方にもおススメです。

『作曲少女』は気軽な気持ちでラノベ風の小説を読んでいるうちにPCとMIDIキーボードがあれば作曲ができる気になってしまう本です。耳コピのコツもわかっちゃう！

今回載せられなかった部活のみなさんゴメンナサイ。ここに載せきれなかった、部活動が楽しくなるような本がたくさんあります。ぜひ図書館で見てください。

本屋大賞 2021 決定！

2021年の本屋大賞が決まりました！本屋大賞とは、本屋さんの店員さんたちが選ぶ文学賞です。Y校生にも読みやすい本ばかりだと思います。ノミネートされた10作品を紹介します。

大賞 町田その子『52ヘルツのクジラたち』

ジェンダーレスや幼児虐待、地方再生など、今どきの問題をこれでもかというくらいに盛り込んだ長編小説です。切実な話が続きますが、最後はあったかい気持ちになれる後味の良い作品です。

2位 青山美智子『お探し物は図書室まで』

図書室の司書が主人公のお話です。この主人公が作る羊毛フェルトに私も昨年末ハマっていてびっくりしました。『コーヒーが冷めないうちに』などのあったかい話がお好きな方にお勧めします。

3位 伊吹有喜『犬がいた季節』

三重県の高校で飼われている犬を中心とする人々の物語です。80年代のF1のエピソードや、今どきの高校生心の葛藤などが描かれたこの本は、どんな年代の方にもおすすめです。特に犬好きの方に！

4位 伊坂幸太郎『逆ソクラテス』

高校生に一番読んでもらいたい本はコレです！あいつってこーゆーやつ、という、人から持たれている先入観をくると覆せたらどんなにスッキリする？読んでいるうちにモヤモヤしていた気持ちがいつしか晴れて、自分を大事にしようと思えてくるような本です。

5位 山本文緒『自転しながら公転する』

大人の恋愛小説です。仕事や介護に向き合うことの難しさも折り込まれていますが、ラストは……ネタバレになってしまうので内緒にします。恋って、いいなあ、と思える作品です。

6位 伊与原新『八月の銀の雪』

理系の知識があふれている小説です。ミステリーではなく、ちょっとした科学的な話が物語のキーになっている、繊細な文章で綴られた、希望に満ち溢れた作品です。

7位 岡良ゆう『滅びの前のシャングリラ』

昨年『流浪の月』で大賞を受賞した作家の新作です。前作の誘拐犯と少女の言葉にできないような関係を描いた心が震えるような作品から一転、間もなく小惑星が地球に激突して人類が消滅するという奇想天外な状況のなかで繰り広げられる人間模様が面白い一冊です。

8位 加藤シゲアキ『オルタネート』

料理部に所属する高校生が主人公の一人です。料理部の生徒はぜひ読んでみてくださいね！

9位 宇佐見りん『推し、燃ゆ』

芥川賞も受賞した、推しのアイドルを推すことが自分の「背骨」であると感じている女子高校生のあかりが主人公の本です。推しにはまる情熱について、ぜひ高校生の感想を聞かせてください。

10位 深緑野分『この本を盗む者は』

かつてハリーポッターが大好きだった方にすすめたい、読みごたえのある小説です。舞台は日本。ファンタジーの世界へ入り込むワクワクした気持ちを思い出させてくれる作品です。

「翻訳小説部門」ティリア・オーエンス『ザリガニの鳴くところ』

一言でいえば「力強い」作品です。美しい翻訳に訳者の作品への敬意が感じられました。人種差別問題やアメリカの美しい自然描写などに引き込まれますが、読み切るのに根気が必要な大作です。

今月のおすすめ本 新川帆立『元彼の遺言状』

第19回「このミステリーがすごい！」大賞を受賞した作品です。奇妙な遺言状も、軽妙な文体も、登場人物のキャラクターも魅力的！面白い本が読みたい！と思っている人にはイチオシです。